

1	指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカースコープ　東京都豊島区池袋3丁目1番2号光文社ビル6F
2	指定期間	平成23年4月1日　～　平成28年3月31日
3	業務の範囲	1　児童館の事業の実施に関すること。 2　児童館の維持管理に関すること。 3　目的外使用許可にかかると事務に関すること。 4　児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5　事業評価に関すること。

4. 採点表									
評価項目		細目	配点	採点基準		分析、評価、指示等	得点		
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	開館時間中(10:00～18:00)は、自由来館としている。	-	
		(2)市事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※①がないため②の2倍を点数とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	・小学生は1年生の来館が増加した。 ・乳幼児親子の自由来館が増加した。 【26年度】来館者数 20,444人 乳幼児 6,262人 小学生 7,900人 中学生 450人 大 人 5,832人 【25年度】来館者数 16,341人 乳幼児 4,902人 小学生 6,067人 中学生 650人 大 人 4,722人 ※来館者数と事業参加者は異なる数え方をしています。	10点
					(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2～0点	・乳幼児対象事業(計135回開催、延べ2,666名参加) ・児童対象事業(計103回開催、延べ2,344名参加) ・多世代間交流事業(計32回開催、延べ1,163名参加) ・一般対象対象事業(計55回開催、延べ1,024名参加) ・子どもボランティア事業(計18回開催、延べ152名参加) ・中高生対象事業(計20回開催、延べ84名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計42回開催、延べ134名参加) ・地域の特性を活かした事業(計20回開催、延べ1,010名参加) ※別紙:事業報告書 参照	仕様書以上 12点

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・館外の清掃活動を行うなど、事業外での地域との関わりを大切にしている。 ・運営委員会では、一般利用者からも代表としてメンバーに加わって頂き、利用者の声を積極的に受け入れている。 ・ブログを使用し、利用者がどこに居ても最新情報を得られるようにしている。 ・館外でアレルギー物質を含むお菓子を摂取し、アナフィラキシーショックを起こした児童に対し、速やかに保護者・救急車を呼び対応。児童センターを利用する以前から家庭とアレルギーについて連携が取れていた為、速やかな対応ができた。 ・ワーカーズコープでは毎年「子ども・若者フォーラム」を開催し、子育て・子育て・若者支援の大規模な研究交流会を行っている。 (平成26年度・・・H27.1.11～12 東京・早稲田大学にて開催) ・下記の研修会に参加し、伝達研修を行った。 全国児童館長研修会・健全育成専門研修会・児童厚生員等基礎研修会(主催:児童健全育成推進財団)、児童館職員等研修会(主催:岐阜県児童館連絡協議会)、子育てセミナー・リーダー研修(主催:NPO法人子育てひろば全国連絡協議会)、普通救命救急講習	期待以上 13点	・地域行事へ職員の参加や、地域との積極的な連携を行っている。 ・全国組織である点を活かし、様々な研修に参加し、それを共有することで職員の資質向上に努める姿が見られた。 ・マルチアレルギー児童に対し、保護者と連絡を密に行い、他の来館者と同様に事業に参加できるよう配慮されていた。アナフィラキシーショックの際も、冷静に迅速な対応を行った。 ・開館時間外に、地域ニーズに応えラジオ体操を実施した点は評価できる。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし。	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施している。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示は特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施している。	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				82点	
								全体的な評価 ・概ね良好な管理がされている。 ・参加者の満足度、地域との連携など概ね良好である。 ・児童個々に対しての配慮や、地域のニーズを事業に取り入れている点は評価できる。	良好